

桐生西ロータリークラブ週報



Rotary



2023-2024年度RIテーマ

世界に希望を生み出そう

ゴードンR.マッキナリーR.会長

CREATE HOPE in the WORLD

例会場・事務所 日本料理うおせん 桐生市広沢町1-2689

例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp

TEL 0277-47-7061

URL <http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi>

FAX 0277-47-7062

会長 青山 豊 公共イメージ委員長 中里 和子 クラブ会報・雑誌担当 井本万里子

幹事 今泉 攻一 公共イメージ委員 金子福松、家住慧路、栗原秀一、山形剛(歴史編集・CICO担当)

世界に希望を生み出そう

No. 2285

2023年7月7日発行

第2416例会 (2023・6・16) 報告

1. 点鐘
2. ロータリーソング
3. 会長報告
4. 幹事報告

5. 委員会報告
6. 退任挨拶
7. 点鐘

東郷年度さよなら例会 伊香保にて開催

東郷年度さよなら例会が6月16日(金)伊香保温泉ホテル木暮にて東郷年度の締め括りとして開催されました。



会長退任挨拶



2022-23年度

会長 東郷 学 君

本日皆様の前で退任のご挨拶ができることに感無量の思いです。年度初めに「善意をあつめよう」というテーマを掲げ意氣込んでみたものの、創立50周年の年を立派に務められた高森会長の後任としてのスタート時は正直不安だらけでした。色々なことがあった一年でしたが一言で言い表すことは難しく、ここで皆さんと一緒に少しだけ振り返ってみたいと思います。

7月例会場のみならず、事務局についても「うおせん」さんへ移ることになり、津久井さんはじめご対応いただいた皆さんには大変ご苦労をお掛けしました。そんな折、事務局清水さんの後任者が年度が始まったその月に辞めてしまい、事務局不在という西クラブにとって深刻な問題が生じてしまいました。パスト会長会を経て、家住委員長、下井田副委員長のもと速やかにクラブ運営円滑化特別委員会を組織していただき、この問題を早期に解消すべく奔走して下さった結果、8月の下旬、新たに三澤さんが着任となりました。また8月以降、会員組織委員会家住委員長はじめ委員の皆さんにご尽力いただき、須田さん、松島さん、渡邊さん、城越さんと4名の新入会員を迎えることができました。即戦力という言葉が適切か分かりませんが、皆さんすぐに存在感を発揮して下さり心強いです。前原副会長には米山奨学生トウン君を、乾さんにはフォンさんのカウンセラーを引き受けいただきました。

年末に私の家族が新型コロナウイルスに感染し私自身濃厚接触者となってしまった際も、前原さんが快く年次総会の議長を受けて下さいました。ロータリーについて分からぬ事だらけだった私に、前原さんがいつでも相談に乗ってくれたのは本当に有難かったです。前原会長のもと幹事を経験した私が今年度お手本としたのは、やはり前原パスト会長です。

年が明けて間もなく、桐生西RCの偉大な先輩である中野幸三郎パスト会長の訃報を受けました。突然のことで大変ショックでしたが、葬儀ではクラブを代表し、弔辞を読む機会をいただきました。その際、ご家族や親しい会員の皆さんからお聞きした中野先輩のお人柄が偲ばれるエピソードはどれも印象的で決して忘れられません。3月にはクラブ運営委員会委員長が不在のなか、春の家族会親睦行事として青山エレクト、小林聰会員にご尽力いただき、バス旅行に行くことができました。ロータリアンとして一度は行っておきたかった静岡県の米山記念館で点鐘ができたことは良い思い出です。二度のコンサート例会も大変盛り上がりました。SAA新木さん、副SAAの新島さん津久井さん、副副SAA(?)の山形さんには一年を通じて例会をご準備いただきました。入って間もない事務局さんの傍で、もし皆さんが今年度のような手厚いサポートしていただけなかつたら、例会運営もまことにまなかったのではないかと想像します。例会といえば委員会報告のなかで、青山桃子会員の出席報告にはいつも元気をもらいました。また、越塙委員長はじめ拠金委員会の皆さんには例会中いつも忙しくご対応いただき、特に財団担当中里さん、佐々木さん、ニコニコBOX早川さん、米山奨学の江原さんは楽しい例会に欠かせない役割を果たしてくださいました。裏話になりますが、ちょうど一年前のさよなら例会の懇親会の席で、江原さんに拠金の発表時、俳句を詠んでいただきました。

今年度地区においては、女性ネットワーク委員会の浦野委員長、インタークト委員会河内副委員長に激励のなかクラブを代表して出向いたいただきました。インタークトについては大間々高校の恒例イベントの他、SDGsフォーラムやボッチャ体験、館林での年次大会など奉仕プロジェクト委員会山形委員長と担当の河内さんには何度もお世話になりました。今年度はロータクトの皆さんを座禅例会や合同例会にお呼びしたり、釣り堀や交流会など、山形委員長や担当の坪井さん、乾さんにセッティングしていただきました。また、霜村さんには社会奉仕早朝清掃をご担当いただきましたが、年々絶滅が危惧されるホタル族の仲間として色々なお話をさせていただいたことの印象が強く、これもロータリーの楽しみの一つでした。お一人お一人に感謝を述べれば時間がいくらあっても足りそうにありませんので後は個別にお伝えするとして、そろそろこの挨拶も終わりにしなければなりません。改めて、ロータリーで私は40代の終わりにとても充実した時間を過ごすことができました。もう一度やれと言われば「無理です」と即答してしまうかも知れませんが、この一年は何にも代えがたい貴重な経験でした。あと一人、感謝を伝えたい方がいます。池末幹事です。もし幹事が池末さんでなかつたら今日ここに立つていられなかつかも知れません。実務に優れ、竹を割ったように真っ直ぐな池末さんの存在にこれまで何度も助けられました。本当にありがとうございました。

甚だ頼りない会長ではありましたが、皆様に支えられ今日を迎えることが出来ました。「何とか青山年度へバトンが渡せるかな」と、いま少しホッとしております。会員の皆様には今後も変わらぬご指導よろしくお願ひ申し上げます。最後に、桐生西ロータリークラブの益々の発展と皆様の更なるご活躍を祈念し、私の退任の挨拶と代えさせていただきます。一年間ありがとうございました。



副会長退任挨拶

2022-23年度

副会長 前原 栄一 君

RI会長のテーマ『イマジン ロータリー』そして中野ガバナーのメッセージ【みんなのロータリー、みんなでロータリー、さあ！奉仕に出かけよう】を受けて、東郷会長が桐生西ロータリークラブから「善意をあつめよう」とスローガンを掲げスタートし、早いもので一年が経ちました。

顧みると、コロナ過の中思うような活動もできずまた、事務局の交代という難題もあり、東郷会長と池末幹事には準備の段階から大変な思いをされたことと思います。しかし、私が会長の時、しっかりと幹事として支えて下さった東郷会長ですので、池末幹事と息の合ったコンビで苦難を乗り越え、無事さよなら例会を迎えることができたのだと思います。私としては、東郷会長が立派に務めを果たしているので代わりを務めることもあまりなくほっとしました。副会長としてはあまりお役に立ちませんでしたが、個人的には米山奨学生のカウンセラーとしてベトナムのダオ・トゥン・スアン君のサポートをしたり、クラブ運営特別委員会の一員として活動できただけが思い出に残る一年になったと思います。

結びに、青山会長と今泉幹事のご活躍と桐生西クラブの益々の発展をご祈念申し上げて退任のあいさつをいたします。

一年間、本当にご支援ご協力ありがとうございました。

司会
新島健介副SAA



開宴挨拶
新木明夫SAA

乾杯
前原栄一副会長



あいさつ 東郷学 会長



幹事退任挨拶

2022-23年度

幹事 池末 晋介 君

まずは、1年間ご協力ありがとうございました。また、理事役員の皆様には、引継ぎ時から含め約1年半にわたりご協力いただき、誠にありがとうございました。

私はロータリーにまともに参加するようになって2~3年程度で、右も左も分からぬ状態で幹事に就任し、皆様には大変ご迷惑をおかけしたと思います。西クラブが大きな過渡期を迎えた年であり、また、桐生4RCの幹事クラブに当たっていたこともあります。当初より苦労が絶えませんでしたが、何とか1年間、無事に終えることができました。初めてロータリー中心の生活を送り、例会に穴をあけることもなく、1年間しっかりと活動でき、その点においては満足できる1年でした。私は1年間を無事終えることしか考える余裕はありませんでしたが、東郷会長は次年度以降の西クラブのことも考えて行動されており、大変勉強になりました。西クラブはまだ過渡期の途上であり、以前のようにすべて事務局に任せれば大丈夫という状況にはなっておりません。青山年度以降もまだ数年は、各会員の助力なしにはクラブ運営を円滑に進めることはできません。是非とも次年度以降も変わらぬご助力をお願いいたします。結びになりますが、西クラブの更なる発展を祈念して、退任挨拶とさせていただきます。

1年間本当にありがとうございました。



余興を盛り上げてくれた
堀江絹子君

浦野幸子女性ネットワーク委員長
と次年度から青山エレクトを支える
今泉攻一副幹事

「次例会予告」

7月14日（金） 12:30点鐘
出席100%表彰・誕生日祝・結婚祝
クラブフォーラム理事役員就任挨拶